

応募テーマ

●学校教育または社会教育において子供(幼少期～高校生)を対象としたSDGsや環境教育、ESDの実践取組

応募条件

- 動画の長さは3分程度(3分以内推奨)とします。なお、動画が長すぎる場合は再編集を依頼する場合がございます。
- YouTube対応のファイル形式としてください(.mp4を推奨)。
- ビデオカメラやスマートフォンで撮影の実写、アニメーション、CG、各種動画編集ソフトの使用等は問いません。
- 各学校、団体または組織からの応募は各学校等当たり1件のみとさせていただきます。
- 昨年度選定された学校、団体または組織からの応募も可能です。その場合は原則として、昨年度と異なる取組でご応募ください。

審査方法および審査のポイント

審査方法

審査は本事業の趣旨及び下記の審査のポイントに照らして、複数の審査員により総合的に審査いたします。ご応募いただく授業や活動について、動画内で特にアピールしたい内容や、審査ポイントとの関連が分かる内容を、申請フォーマットの「アピールポイント」欄に可能な範囲でご記載ください。

応募期間

●令和8年6月17日(水)～令和9年1月11日(月・祝)

募ください。また、同一の取組の場合は昨年度から取組が発展している点や子どもたちの意識変容、行動変容につながっている点に分かる内容でご応募ください。

●注意事項にも記載のとおり、公序良俗に反する内容、政治目的、宗教勧誘、特定の事業者や商品の広告目的などの宣伝又は勧誘を意図する内容でないものかどうか事務局で確認します。

応募方法や応募にあたっての注意事項は、特設ウェブサイトをご参照ください。



審査ポイント

- 子どもたちが課題を主体的に捉え、探究活動を行うカリキュラムやプログラムが作られ、実践されている。
- 子どもたちの意識変容または行動変容につながっている。
- 学校・団体といった、組織として取り組んでいる。または、学校・団体内で完結せず、地域や外部団体との連携がとれている。

過去の応募者の声(例)

- 「似たテーマに取り組む団体と情報交換できた」
- 「選定されたことで子どもたちの自信につながった」
- 「子どもの成長や変化を客観的に振り返る機会になった」
- 「他地域の実践事例を知ることができた」
- 「自分たちの活動が全国に発信されることを喜んでいった」
- 「普段の活動を動画にまとめることで、改めて学びの成果を整理できた」

応募説明会のおしらせ

「令和8年度 環境教育・ESD実践動画100選」応募説明会(アーカイブ視聴あり)を開催します!

■開催日時:令和8年8月3日(月)14:00～14:30

■開催形式:オンライン

※応募説明会の詳細・申込はこちら

<https://www.jeef.or.jp/blog/75193/>



主催：環境省大臣官房総合政策課環境教育推進室 協力：ESD活動支援センター

問い合わせ先

環境教育・ESD実践動画100選事務局
(公益社団法人日本環境教育フォーラム内)

担当：原田真梨子 E-mail：ee.esd100@jeef.or.jp

※テレワークを実施しています。お問合せはできるだけ、メールでご連絡ください。

環境教育・ESD実践動画100選

※応募方法や応募にあたっての注意事項は、特設ウェブサイトをご参照ください。

環境教育・ESD実践動画100選

検索



《環境教育・ESD実践動画100選とは》

持続可能な社会を実現するためには、現代社会における様々な問題を、自らの問題として主体的に捉え、取り組むことが求められます。そのような問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらす社会づくりを目指して行われる教育が、環境教育・ESDであり、その実践を社会に広げていくことが重要です。

幼稚園教諭 「環境教育に取り組みたいけれど、具体的にどんなことをすればよいかわからない…」

施設職員 「こんなプログラムを実施してみたけど他にはどんなことができるだろう?」

高校教諭 「今、学校の授業で子どもたちがイキイキと取り組んでいることを、発信してみたい。」

小学校教諭 「選定されたら子どもたちも励みになるはず!」

このように現場で実践する皆様や学ぶ皆様のヒントになるよう、環境教育・ESDの実践の優良事例の動画を「環境教育・ESD実践動画100選」として選定し、優良事例のショーケースとして広く発信します!

応募期間
令和8年
6/17(水)～
令和9年
1/11(月・祝)

環境教育・ESD 実践動画100選

始めよう! 広げよう! 学びの取組～

子どもを対象とした
SDGsや環境教育、
ESDの3分間の実践動画
を募集します!



《応募テーマ》

学校教育または社会教育において子供(幼少期～高校生)を対象としたSDGsや環境教育、ESDの実践取組

《応募期間》

令和8年6月17日(水)～令和9年1月11日(月・祝)

《応募資格》

〈学校教育部門〉

幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校 など

〈社会教育部門〉

動物園・水族館、博物館、図書館、自然学校、NGO/NPO、自治体、企業 など

注1)個人からの応募は受け付けていません。必ず学校、団体または組織等を通じてご応募ください。なお、大学・専門学校のゼミ、サークル、学生団体等も応募対象となります(法人格の有無は問いません)。

注2)学校と社会教育施設等で連携して取り組んでいる場合は申請の代表となる団体または組織が該当する部門にご応募ください。応募資格や応募部門についてご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。

環境教育・ESD実践動画100選

※詳細は特設ウェブサイトをご参照ください。

環境教育・ESD実践動画100選

検索



学校教育部門



姫路市立安富中学校
(兵庫県)
「安富町花あじさい復活プロジェクト」



上士幌町認定こども園ほろん
(北海道)
「遊びを通して学び育つほろんのESD」



横浜市立鶴見小学校・5年3組
(神奈川県)
「ソルスイ ミュージカル」



北海道立上士幌高等学校
(北海道)
「地域とともに大きな挑戦を」



多摩市立多摩第二小学校(東京都)
「未来の地球のために、今、私たちが
できること」



亀岡市立東別院小学校5年生(京都府)
「ウェルビーイングを育む東別院小の
環境教育 5年生の挑戦」



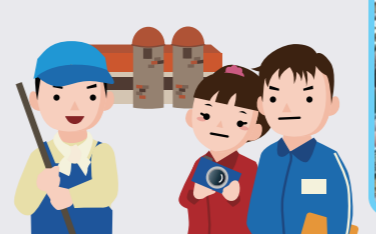
富士見幼稚園(茨城県)
「泥・水・いのちと遊ぶ「田んぼどろんこ
遊び」」



奈良教育大学附属中学校ユネスコ
クラブ(奈良県)「ユネスコクラブで
深める広げるESD実践活動」



キッズ・キッズ保育園(株式会社キッズ・
プランニング)(福岡県)「誰でもでき
ること～私たちのESD&SDGs～」



Amor a MikawaOne プロジェクト
(愛知県)
「三河湾クルーズ海底の謎」



奈良県立磯城野高等学校・プロジェ
クトチームFlowers(奈良県)「いきもの
いっぱい!しきのプロジェクト」



兵庫県立龍野高等学校自然科学部生物班
(兵庫県)「生物多様性龍野プラン～
高校生による地域の生きものと自然環
境の保全活動」



明治安田生命保険相互会社(東京都)
「海を知る!SDGs×ヨット体験」



岐阜県郡上市白鳥中学校&長良川カン
パニー(岐阜県)「～土壌を育み、
川を守る～資源循環教育」



東久留米エコキッズくるくる
(東京都)
「エコキッズプラン2025」



だいやエコクラブ(長崎県)
「エコ活つくよいつまでも
～いのち輝く未来～」

令和7年度環境教育・ESD実践動画100選 認定団体・学校一覧

社会教育部門



学生団体Rainbow(栃木県)「食の探究
×まちの安全プロジェクト～家庭を起点
に、地域全体の防災力を高める～」



上士幌町教育委員会生涯学習課
(北海道)
「かみっ子ふるさと体感塾R7特別編」



香川県地球温暖化防止活動推進セン
ター(香川県)「地域に広がり!
未就学児向け環境教育プログラム!」



NPO法人新宿環境活動ネット、株式会
社ネオキャリア(東京都)「産学民連携の学
び合いによる次世代環境人材の育成」



東京ガス株式会社(東京都)
「脱炭素・SDGs推進省エネ教育プロ
グラム「サステナッジ教育」



加山興業株式会社(愛知県)
「～リサイクルの要～「選別技術」
出張!環境講座!」



横浜市みどり環境局水・土壌環境課
(神奈川県)「舞岡川ハグロトンボ調査
with よこはま水辺レポート」



NPO法人SDGs Spiral(福岡県)
「SDGs万華鏡KAGUYAプロジェクト」



株式会社I-ne(アイエヌイー)(大阪府)
「DROASobi体験プログラム」

▼過去の選定
動画一覧

